

琵琶湖で発生したヨット転覆事故概要について（第6報）

平成15年9月18日19時00分

総務省消防庁

1 発生日時

平成15年9月15日(月) 17時過ぎ

2 覚知日時

平成15年9月15日(月) 18時05分(警察からの加入電話)

3 発生場所

滋賀県志賀町北浜390 志賀ヨットクラブ沖合2km(琵琶湖沖)

4 事故の概要

エンジン付21フィート(全長約6.4メートル)ヨットに12名{大人7名(男5名、女2名)、子供5名(男4名、女1名)}が9月15日16時頃志賀町北浜を出発し、17時過ぎに横風を受けて転覆し、全員が湖上に投げ出されたもの。

5 救助状況

- 15日 救助完了者5名{大人3名(男2名、女1名)、子供2名(男2名)}
行方不明者7名{大人4名(男3名、女1名)、子供3名(男2名、女1名)}
- 16日 行方不明者7名発見出来ず
- 17日 行方不明者7名発見出来ず
- 18日 遺体収容 2体{大人1体(男)、子供1体(男)}
行方不明者5名{大人3名(男2名、女1名)、子供2名(男1名、女1名)}

6 活動状況

(1) 出場隊

- 15日 大津市消防本部：消防艇1隻、救助艇1隻、車両12台
滋賀県防災ヘリ1機
他に滋賀県、県警から警備艇9隻、ヘリ1機
- 16日 大津市消防本部：消防艇1隻、救助艇4隻、タンク車1台、ポンプ車1台、救助車1台、救急車4台、指揮車1台、積載車1台、その他広報車等3台 計5隻12台
滋賀県、京都市、大阪市から消防・防災ヘリ3機

- 他に県水産課、県警、民間、海上保安庁から船 11 隻、ヘリ 2 機、車両 28 台
- 17日 大津市消防本部：消防艇 1 隻、救助艇 3 隻、車両 9 台
 湖南消防本部：救助艇 2 隻
 滋賀県、京都市、大阪市から消防・防災ヘリ 3 機
 他に滋賀県、県警、民間から船 26 隻、水上バイク 4 台、ヘリ 1 機
- 18日 大津市消防本部：消防艇 1 隻、救助艇 3 隻、車両 9 台
 湖南消防本部：救助艇 2 隻
 他に滋賀県、県警から船 10 隻、水上バイク 5 台、ヘリ 1 機

(2) 出場人数

- 15日 大津市消防本部 56 名
 16日 大津市消防本部 63 名、湖南消防本部 20 名
 17日 大津市消防本部 60 名、湖南消防本部 20 名
 18日 大津市消防本部 60 名、湖南消防本部 20 名

(3) 救助活動概要

- 15日 18:05 覚知
 15日 18:08 大津市消防本部情報収集並びに救助活動開始
 15日 18:15 大津市消防本部から志賀ヨットクラブに連絡
 大人 1 名 (男 1 名) 自力で泳ぎ着く
 15日 19:29 子供 1 名 (男 1 名) 自力で泳ぎ着く
 15日 19:54 大人 1 名 (男 1 名) を志賀ヨットにて救助
 15日 20:05 県に対し水産課所有の船の応援要請
 15日 21:26 大人 1 名 (女 1 名)、子供 1 名 (男 1 名) を警備艇 (警察) にて救助
 16日 5:30 防災ヘリ、消防艇他 12 艇等により捜索再開
 16日 10:10 滋賀県が消防庁に対してヘリの応援要請
 16日 13:21 潜水による捜索開始 (消防 4 名、警察 5 名 計 9 名にて)
 16日 15:15 潜水による捜索打ち切り
 16日 18:10 捜索打ち切り
 17日 08:00 捜索再開
 17日 11:55 魚群探知機にて「船体らしき影認める」水深約 40 メートル
 17日 17:00 捜索打ち切り
 18日 08:40 捜索再開
 18日 12:33 滋賀県水中ロボット (滋賀県「発見号」) にて船体の一部発見 (水深 45.9
 メートル)

- 18日 13:30 湖面に漂流中の遺体1体子供(男)をボランティア船にて発見し収容
- 18日 13:35 沈没した船体付近にて遺体2体を水中ロボット(滋賀県「発見号」)にて確認
- 18日 16:00 ダイバー(県警要請)にて遺体2体を収容するため準備
- 18日 17:12 ダイバー(県警要請)にて沈没した船体付近で遺体3体確認し大人(男)1体を収容
- 18日 18:11 捜索打ち切り

7 収容先医療機関

救助された5名は、警察に引き渡したため、救急車で医療機関に収容していない

8 消防庁の対応

- 9月15日 19時00分 総務省消防庁宿直室覚知(NHKテレビにて)同時に情報収集開始
- 22時30分 第1次応急体制
- 9月16日 10時15分 京都市消防局、大阪市消防局に対しヘリの応援要請